



# 牌楼のないチャイナタウン

仰々しくそびえたつ牌楼パイロウは、世界各地で中国系移民の街のシンボルとなっている。街を訪れる人びとは記念写真というと牌楼を背景に選ぶ人が多い。中国系移民の研究をしているわたしは、海外にいくと必ずといってよいほどチャイナタウンを訪れる。気がつくとな牌楼の写真をカメラに収めている。世界各地のチャイナタウンの牌楼は、どれもこれも似たり寄ったりだが、現地独特な味わいが見出せるような気がする。

## ●旧来の移民と新来の移住

チャイナタウンの牌楼をくぐり、域内の街を散策すれば、その国や地域の中国系移民の暮らしぶりを知ることができるといって、そうとも限らない。中国系移民の人口流出は絶えず続いており、かつ多様化している。同じ中国系移民といえども、出身や生活レベルによってコミュニティの分化現象が起きているためだ。

各地のチャイナタウンを訪れると、牌楼が迎え入れてくれるようなオールド・チャイナタウンは、その地域における旧来の移民を中心に構成されていることが多く、新来の移民たちがオールド・チャイナタウンを自分の生活圏に選ぶのはむしろ稀である

ことに気づく。ニューカマーたちは独自のライフスタイルに合った地域に住み、新たなコミュニティが形成されているケースも多い。

## ●アジア系ショッピングモール

先日、カナダのバンクーバーに行つた際、飛行場まで迎えに来てくれた現地の友人が、「チャイナタウンに寄ろう」と空港近くにあるリッチモンドへ連れて行ってくれた。そこは、大型ショッピングモールが林立する商業地域であった。アジア系モール群としてはカナダ最大だ。日本で有名な一〇〇円ショップも北米第一号店を出している。ここには牌楼などない。その代わりといつてはなんだが、地域一帯には駐車場が完備されており、ヨーロッパの高級車が並んでいる。モールのなかは、香港や台湾、中国の物産などを売る店舗が並んでおり、売る人も買う人もアジア人ばかりだ。生鮮食品売り場は、カナダでは手に入れることが難しい食材が多いため特ににぎわっていた。モールの入り口では、中国語で声高に台湾の震災援助の募金活動をしており、今さっき自分がアジア圏から一〇時間かけてカナダについてのが嘘のようだ。モール群をみて

「これがチャイナタウン？」と思つていたわたしも、市民向け講座や託児施設など地域内の中国系移民に関する情報量や施設の豊富さを見て、渋々うなずかされる面もあった。

## ●チャイナタウンの未来

屋内のモールはエアコン完備のため気候に左右されることがない。便利かつ洗練された雰囲気は若者や家族連れ、そして富裕層に人気が高い。リッチモンドのニュー・チャイナタウンを好む人が増えたため、ダウンタウンにあるオールド・チャイナタウンに衰えがみられるという声も聞く。牌楼をくぐると街路の両側に小さな商店と看板が林立するオールド・チャイナタウンとモール型のニュー・チャイナタウン。ふと、日本における商店街の衰退と大型スーパー店の台頭が重なった。人びとが便利さを求めるぶん、小道を散策しながらのひそかな楽しみや人情味に触れる機会が少なくなっているようで、ちよつぱり寂しい感じもした。



モントリオールのチャイナタウン



リッチモンドのニュー・チャイナタウン

チェン・ティエン  
陳天璽  
民博民族社会研究部

華僑・華人研究をはじめ、移民・マイノリティ研究、国籍・パスポート研究に取り組んでいる。人びとの移動にともなう文化の移動と変容、そして、個人と国家の関係に興味をもっている。